



ITmedia

ITmedia
インフラプライズ

ITmedia

ITmedia
インセクタイル

ITmedia DX Summit vo.6

パンデミック克服へ加速するDX
WithコロナのITインフラ基準

[集合型オンラインセミナー (Live配信)]
Ver.2.0

開催 : 2020年12月1日週
事前申込 : 約550名想定
総来場 : 約300名想定
各セッション視聴 : 約120名想定
申込締切 : 2020年9月25日 (金)

アイティメディア株式会社

営業本部

TEL : 03-6893-2246 / 2247 / 2248

Mail : sales@ml.itmedia.co.jp

今、日本企業は改めて経営リスクの洗い出しと対策に迫られています。グローバル化によって国境を越える膨大なヒトとモノの流れが加速する中、あっという間に世界中に感染拡大した新型コロナウイルスは、社会や企業の活動を萎縮させ、経済全体を停滞させるという大きな傷跡を残しています。そんな中多くの企業がテレワークの推進に務め、一時は収束への兆しが見えるも今なお刻々と状況が変わることに、緊張と対応の日々が続いています。

今後、企業活動はますますデジタルテクノロジーやネットワークに依存していき、好むと好まざるとにかかわらず、デジタル変革（DX）が加速していくはずです。そして、コロナ禍を過ぎても以前と同じ状況に戻るとは考えにくく、共存をしていかななくてはならない時代となります。

こうした「withコロナ」時代におけるITインフラの新基準について、アイティメディアのテクノロジー3媒体で議論を進めていきます。

イベント概要

開催概要

開催日時 : 2020年12月1日週

イベント形式 : 集合型オンラインセミナー
(Live配信)

事前申込 : 約550名想定

セッション視聴 : 約120名想定

視聴者参加費 : 無料

A screenshot of the ITmedia DX Summit Vol.4 Day1-6月23日 program page. The page features a dark blue background with a circuit pattern. On the left, there is a sidebar with icons for 'プログラム' (Program), '視聴方法' (Viewing Method), 'アンケート' (Survey), 'お問い合わせ' (Contact Us), and 'CN24'. The main content area lists the program schedule for Day 1. The schedule includes a special lecture at 14:00-14:45, followed by three sessions: Session 1 at 14:50-15:30, Session 2 at 15:35-16:15, and Session 3 at 16:20-17:00. Each session has a title, a brief description, the speaker's name, and a '視聴はこちら' (Watch here) button. The special lecture is titled '結局「クラウドネイティブ」とは何か？何をすることか？～ Kubernetes が必要な理由、不要な理由～' by 青山 真也氏. Session 1 is titled 'セキュリティから見たクラウドネイティブアーキテクチャ移行の優位点とは' by 泉 篤彦氏. Session 2 is titled 'DevOps x DataOps が企業の環境適応力を強化しDXを加速する' by 岡口 純子氏. Session 3 is titled 'DX 実現にむけてエンタープライズ企業に必要な3つの転換とは' by 秋葉 洋毅氏. On the right side of the program, there are navigation buttons for 'セミナートップページへ', 'Day2へ', 'Day3へ', and '戻る'. There is also a promotional banner for 'アンケートに答えてAmazonギフト券をゲットしよう!' (Answer the survey to get Amazon gift certificates!).

オンラインセミナー エントランスイメージ

想定来場者

経営者、経営企画の方、社内情報システムの運用・方針策定をする立場の方、企業情報システム部門の企画担当者、運用管理者、SIer など

告知／集客

@IT、ITmedia エンタープライズ、ITmedia エグゼクティブを中心とした当社媒体

主催

@IT、ITmedia エンタープライズ、ITmedia エグゼクティブ
(以上、アイティメディア株式会社)

運営

アイティメディア株式会社 セミナー運営事務局

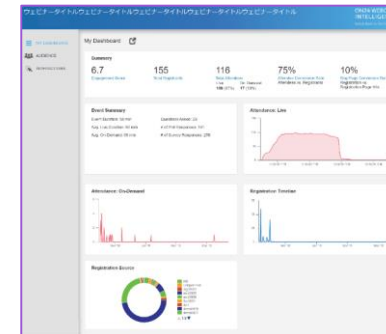
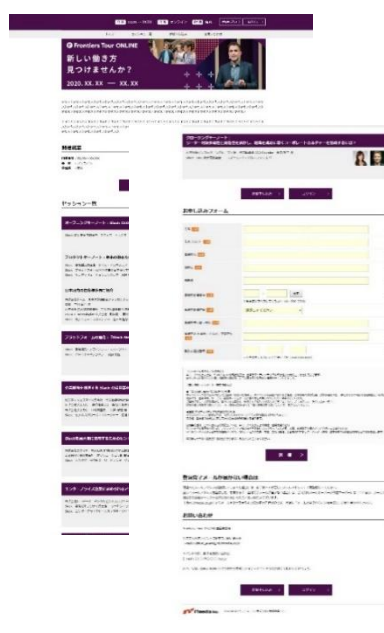
Live Webセミナー 全体図

集客

申込

オンライン
セミナー
(Live配信)

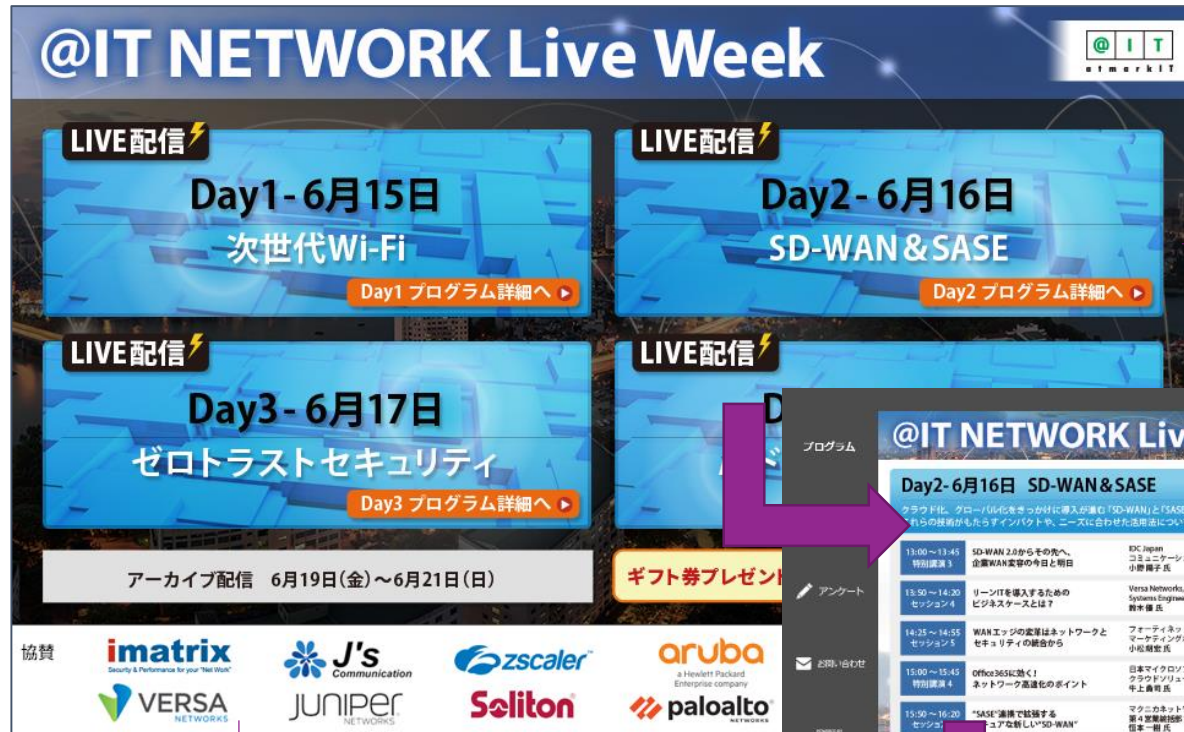
イベント
レポート



通常イベントと同様にITmedia運営のWebサイトやメールで集客を行い、読者を申し込みページへ誘導。申込者に対してオンラインイベントを案内します。ご参画各社様には、セッションや資料ダウンロードの他、オンラインイベントならではの詳細なレポートをご用意します。

Live Webセミナー 画面イメージ

▼セミナー会場 エントランス画面 ※画面レイアウトは過去のセミナーのものです。



イベントタイトル・概要

ゾーン紹介

セッション詳細

スポンサーロゴ

クリックで講演/
セッション画面へ



Live Webセミナー 講演／セッション画面イメージ

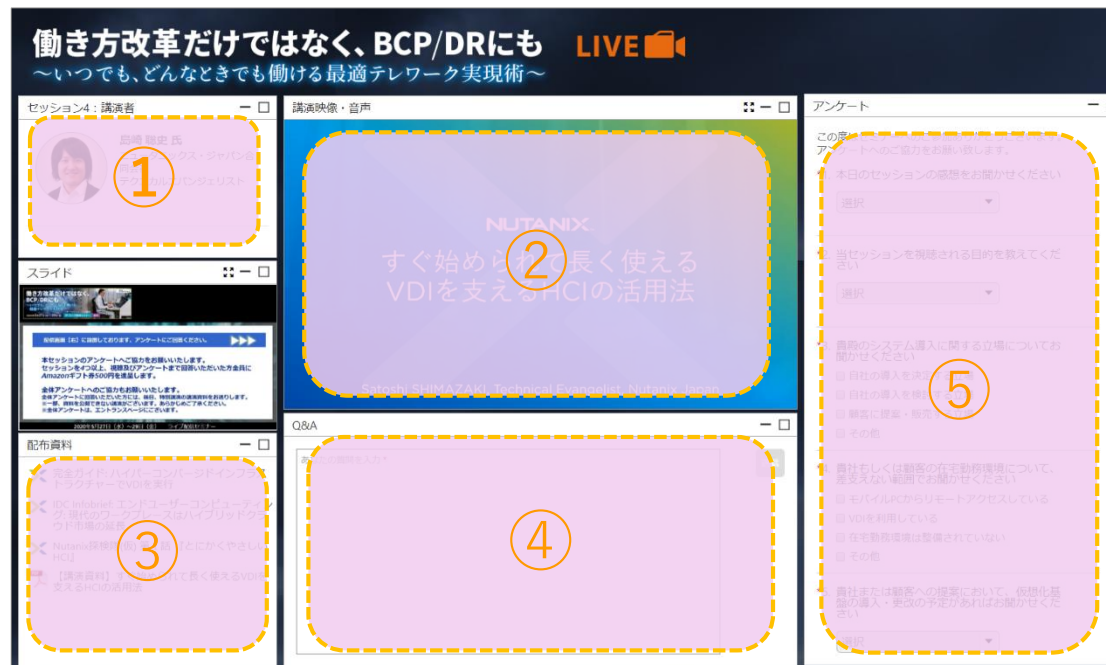
① 講演者紹介

② 講演スライド

③ 資料ダウンロード、関連リンク

④ 質問送信フォーム

⑤ 常時表示可能なアンケート



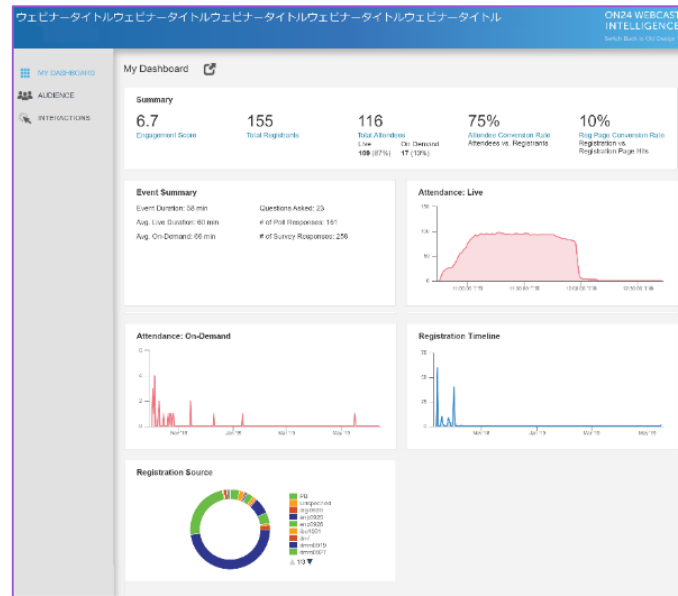
Live配信時のスポンサーセッションにはQ&Aコーナーが用意されており、講演に参加している視聴者はその場でテキストにて質問が可能です。

(※スポンサー様がQAコーナー設定をされた場合のみ)

講演配信だけではなく、アンケートや視聴者からの質問に応えるQ&A機能、POLL（投票アンケート）などのインタラクティブな機能や、情報提供が行えるダウンロード・関連リンク機能をご用意しています（一部機能はオプションとなります）

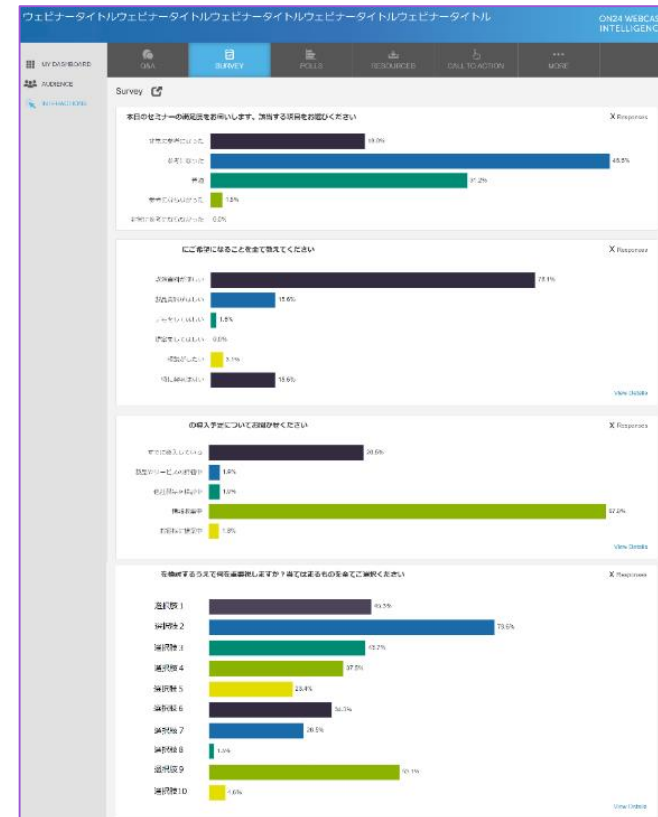
オンラインイベントならではの強力なレポート機能

セッションへの登録状況や視聴有無、視聴時間、流入経路、アンケート結果などを、視認性の高いダッシュボードでリアルタイムにご確認いただけます



オンラインレポート掲載項目

- ・視聴者情報（登録項目、登録日時、登録経路、OS、ブラウザなど）
- ・ライブ／オンデマンドの視聴人数、平均視聴時間
- ・ライブの最大同時視聴数、視聴人数の推移
- ・Q&A、資料ダウンロードなどの行動履歴



ゾーン紹介とゲストセッション

サツドラ、デジタル巨人とどう戦う？

AIで迅速「3密」対策、「新常態」へ店舗まるごとデジタル化を加速

デジタルテクノロジーがビジネスや生活の隅々まで浸透する中、それらを駆使して新たな製品やサービス、そしてさらなる価値を迅速に提供し、競争優位を確立しようとする「デジタル変革」（DX）の取り組みが多く企業で始まっています。「日本企業のDXは周回遅れ」との厳しい指摘もある中、ITmedia エグゼクティブ編集部では、DXを牽引するデジタル時代の新たなリーダーたちに焦点を当て、インタビュー記事を連載してきました。

エグゼクティブゾーン「デジタル変革の騎手たち」では、AIカメラを活用した迅速な「3密」対策で顧客や社員の安全を守り、さらには店舗のまるごとデジタル化に挑むサツドラの富山浩樹社長をお招きし、DX実現に向け日本企業はどのように取り組んでいけばいいのか、議論していきます。

ゲスト講師候補 ※ご登壇をお約束するものではありません。また、講演内容は一案です。



「デジタル巨人の攻勢、新型コロナ、新常態……サツドラはデジタルを武器に地域創生の独自路線を模索」

サツドラホールディングス 代表取締役社長 富山 浩樹 氏

サツドラは店内の「3密」を防ぐAIカメラソリューションをわずか2週間で導入した。現在ではすべての店舗にAIカメラが展開され、来店客の導線や属性を把握、顧客行動の分析にも生かし始めている。デジタル巨人の攻勢でドラッグストアの寡占化が予想される中、富山社長が描くのは、オープンなプラットフォームの提供を通じて地域経済を活性化させることだ。6年前、北海道共通ポイントカード「EZOCA」を立ち上げたのもそのためだ。コロナ禍で、地域への思いはさらに強くなったという。

業務のデジタル化を始めとする「働き方改革」を進めてきた日本企業は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の脅威を経験したことで新たな働き方の大転換を求められています。そして、もはやそれは「コロナ以前」には立ち戻れません。今、求められているのは「働く」こと自体の再定義、会社そのもののデジタルトランスフォーメーションです。

非対面が主流になる在宅勤務や分散オフィスを前提としたワークフロー、プロジェクト管理の在り方とは何か。「脱はんこ」ブームはその一端です。IT管理者にとっては従業員がリモートに分散した状況でIT資産を管理し、サポートを提供するのかが新たな悩みになっています。

「『働く』の再定義」ゾーンでは、withコロナ時代において企業がどのように取り組むべきかを模索します。

キーワード：テレワーク、リモートオフィス、ワークフロー、プロジェクト管理、BPR、IT資産管理

ゲスト講師候補 ※ご登壇をお約束するものではありません。また、講演内容は一案です。



メルカリ
執行役員CLO（最高法務責任者）
櫻井 由章 氏

IT担当大臣の「しょせんは民・民の話」で話題になった、はんこ文化。緊急事態宣言下でも押印のためだけに出勤する従業員がいたという調査結果もあった。押印をやめ、電子署名による契約締結の推進を宣言したメルカリの取り組みで見えてきた課題とは何か。

パンデミックを受けた強制デジタル化の波により、より多くの企業が社内外のビジネスコミュニケーションをデジタル化することが求められています。無論、デジタルの戦いで差別化の源泉となるのはニーズに応える「スピード」。従来の静的な開発・運用スタイルではもはや対応できない上、この潮流がさらに加速することは間違いありません。

クラウドネイティブゾーンでは、「人と予算が限定的だからこそ」、今クラウドネイティブへシフトすべき理由と現実的な方法を伝授。さらに「アプリケーション実行」すなわち「ビジネス遂行」にフォーカスしたkubernetes-nativeな開発・運用スタイルが不可欠になる理由と変革法を解説します。

ゲスト講師候補

※ご登壇をお約束するものではありません。また、講演内容は一案です。



「アプリケーション実行」に最適化した開発・運用スタイルが必要な理由 ～クラウドネイティブは、なぜkubernetes-nativeに向かうのか～

サイバーエージェント プロダクトオーナー 青山 真也氏

「5年後、オンプレ環境でデータベース以外はKubernetesで稼働している状態が実現し、パブリッククラウドではKubernetes上で全てが管理されている状態になる」——全ての企業がデジタルの戦いを強いられている中、認識しておかなければならない競争参加の前提条件がある。人や予算の事情からクラウド移行に乗り出した企業こそ必聴の、クラウド移行「その先のロードマップ」。



ミッションクリティカルな業態での、kubernetesの生かし方 ～人や予算が限定的なら、ますますkubernetesを使うべき理由～

ゼットラボ 須田 一輝 氏

自社開発したマネージドKubernetesサービスをヤフーに提供し、多数のアプリケーション実行を支えているゼットラボ。「Kubernetesの魅力は、ビジネスのフィードバックを素早く取り込み、開発ライフサイクルを迅速に回せること。セルフヒーリングなど障害に強い機能を持ち、安定運用が可能なことも魅力」と語る須田氏に、予算も人も限定的な一般企業にこそkubernetesが必要な理由と、現実的な適用法を聞く。

オンラインセミナー（Live配信） 開催スケジュール

	Day 1	Day 2	Day 3	Day 4
ゾーン	エグゼクティブゾーン	エンタープライズゾーン	@ITゾーン	予備または専用ゾーン
13:00 13:40	Guest セッション (Live)	Guest セッション (Live)	Guest セッション (Live)	Guest セッション (Live)
13:50 14:20	プラチナ/ゴールドスポンサー (Live)	プラチナ/ゴールドスポンサー (Live)	プラチナ/ゴールドスポンサー (Live)	プラチナ/ゴールドスポンサー (Live)
14:30 15:00	シルバースポンサー1 (Live)	シルバースポンサー1 (Live)	シルバースポンサー1 (Live)	シルバースポンサー1 (Live)
15:10 15:40	シルバースポンサー2 (Live)	シルバースポンサー2 (Live)	シルバースポンサー2 (Live)	シルバースポンサー2 (Live) ※専用ゾーンDayの場合はなし

※ タイムテーブル・時間は仮となります。また日数、プログラムはスポンサー数によって変更となる可能性がございます

※ アーカイブ配信は会期後約2週間～1カ月程度を予定しています

- ・ ゲストセッション+スポンサーセッション×2を1ユニットとし、1日に2ユニットまでLive配信します。
各ゾーンのスポンサー枠は最大4枠となります。
- ・ 「専用ゾーン設置」プラン（p14、15）では、Live配信は10:00～12:00（予定）に行います。
（変更の可能性もございます）
- ・ 会期終了後、全セッションを事前登録者に向けアーカイブ配信いたします。（2週間～1カ月予定）

スポンサープラン

メニュー	専用ゾーン 設置プラン (限定1社)	プラチナプラン (プラチナ・ゴールド含 めて各ゾーン限定1枠)	ゴールドプラン (プラチナ・ゴールド含 めて各ゾーン限定1枠)	シルバープラン (各ゾーン限定2枠)	リストプラン
スポンサーセッション セミナー当日、30分のセッション枠をご提供いたします。	○ Live配信+アーカイブ	○ Live配信+アーカイブ	○ Live配信+アーカイブ	○ Live配信+アーカイブ	—
スポンサーアンケート 講演時間中に独自のアンケートを実施していただくことが可能です。	○	○	○	○	—
全申込者リストのご提供 セミナー全体の申込者の「会社名」「部署名」「役職」「電話番号」「メールアドレス」など、名刺情報をリストにてご提供します。	—	全申込者 約550名想定	—	—	全申込者 約550名想定
自セッションの視聴者データのご提供および、自セッションのレポートサイトのご提供 自セッションのレポートサイトでは、セッション視聴者の名刺情報の他、視聴時間や資料DL状況なども確認できます。	各自セッション視聴者 約120名想定	自セッション視聴者 約120名想定	自セッション視聴者 約120名想定	自セッション視聴者 約120名想定	—
事前アンケート結果 申込時に立場や選定状況等を尋ねます。これらの回答内容を付随したデータを後日納品します。 見込み客の選別やアポイントを取るための事前情報としてお役立てください。（設問は弊社設定）	○	○	○	○	○
スポンサーロゴ掲載 セミナー告知ページに掲載（社名/貴社サイトへのリンク）します。	○	○	○	○	○
資料配付 セミナー参加者にカタログなど3点までダウンロード提供が可能です。 ※ご講演資料については、主催アンケート回答者に対してデータ配布となります	○	○	○	○	—
主催アンケート結果・開催報告書 主催アンケートの集計結果を後日ご提供します。（個人情報を含みません）	○	○	○	○	○
※お申込みが申込締切日以降となった場合、各プランとも上記の申込者/来場者データ数に達しない可能性があります。 ※セッションスポンサーが4社未満の場合、実施は見合わせとなります。また、スポンサー数に応じて、プログラムは適宜変更いたしますのでご了承ください。	¥ 3,800,000- (消費税別)	¥ 2,800,000- (消費税別)	¥ 1,800,000- (消費税別)	¥ 1,600,000- (消費税別)	¥ 1,400,000- (消費税別)

■オプション① PR記事 (@IT/ITmedia エンタープライズ/ITmedia エグゼクティブ Special) 上記セッション付きプランにご協賛を頂きました場合に限り、タイアップ記事（貴社セッションをフォーカスしたイベントレポート記事も可） を特別価格で提供いたします。※実施メディアをひとつお選びください	¥ 1,000,000- (消費税別)
■オプション② セッション動画納品 上記セッション付きプランにご協賛を頂きました場合に限り、セッション動画のmp4ファイルを特別価格で提供いたします。（Live配信セッションのみ／編集なし）	¥ 50,000- (消費税別)

お申込み締切：2020年9月25日（金）

「専用ゾーン」設置プラン 詳細

1社限定で、
編集部企画のゲストセッション+ **貴社2セッション**からなる
貴社専用ゾーンを新設するプランです。

貴社の**打ち出したいメッセージ**に沿った、
集客効果と視聴者満足度の高いゲストセッションを
ゾーン全体の設計も勘案し、**編集部**が**企画・セッティング**いたします。

ゾーン全体のスポンサード+自社2セッションで、
ブランディング効果を一層高めます。

充実のメニュー（詳細はp12をご確認ください）

- ・ゾーンゲストセッションの企画・セッティング
- ・貴社セッション枠×2
- ・貴社セッションのレポートサイトご提供（視聴者データ）
- ・事前アンケート結果のご提供
- ・貴社ロゴ掲載
- ・資料データのダウンロード配布（※カタログなど3点まで）
- ・主催アンケートの集計結果・開催報告書のご提供
（※個人情報は含みません）

ご提供価格：¥3,800,000-

（消費税別）

Webcast Eliteユーザー特別プラン

既に自社でWebcast Eliteを導入されている企業向けのプランとなります。
本企画のトップページより、特別スポンサーゾーンとして1ゾーン作成し、御社Webcast Eliteのセッション画面へと誘導いたします。API連携により、貴社セッションを訪れた視聴者のデータは、ダイレクトに御社DBに格納することができます。

働き方改革だけではなく、BCP/DRにも
～いつでも、どんなときでも働ける最適テレワーク実現術～

キーワード検索

視聴方法
アンケート
お問い合わせ

「ポストコロナ」に伸びる人材、
減る組織企業は今、何をすべきか
キャリアアシスト株式会社 代表取締役
総務省テレワークマネージャー
岡地健彦氏
特別講演1 5/27 12:00～12:40 視聴はこちら

「住友商事における働き方改革」～多様な個人が
力を最大限発揮できる環境整備に向けて～
住友商事株式会社 人事部
武藤 千明氏
特別講演2 5/27 14:45～15:25 視聴はこちら

ブレイクスルーを生み出したポストコロナの働き方
レガシーワークスタイルから、実践してわかったこと
ウイングアーク 1st株式会社
執行役員人事・組織文化担当
吉田 善幸氏
特別講演3 5/28 14:45～15:25 視聴はこちら

加速するテレワーク利用におけるエンドポイント管理
SCSK 株式会社
Ivanti Software 株式会社
5/27 12:45～13:20 視聴はこちら

すぐ始められて長く使えるVDIを支えるHCIの活用術
ニータニクス・ジャパン合同会社
5/27 15:30～16:05 視聴はこちら

組織の持続的成長に求められる、
リモートワークの在り方とは
Sansan 株式会社
5/28 15:30～16:05 視聴はこちら

Withコロナの世界で高い生産性を実現する
オールインワン・テレワーク
株式会社ビー・ピーシステムズ
5/27 13:25～14:00 視聴はこちら

明日から在宅勤務、安全かつ利便性の高い
テレワーク環境を最短で実現する方法
株式会社ソリトンシステムズ
5/27 16:10～16:45 視聴はこちら

テレワークを支援するプログラマブル
コミュニケーション
Vonage Japan 合同会社
5/28 16:10～16:45 視聴はこちら

テレワークお悩み相談室
～BYODで実現する安全で快適なテレワークとは～
モバイルアイ・ジャパン
マクニカネットワークス株式会社
5/27 14:05～14:40 視聴はこちら

在宅勤務とセキュリティ・リスク：
IBMのテレワーク環境と実現方法のご紹介
日本アイ・ピー・エム株式会社
5/27 16:50～17:25 視聴はこちら

テレワークを成功させるコミュニケーションと
タスク管理
Wrike Japan 株式会社
5/28 16:50～17:25 視聴はこちら

5/28・5/29 アーカイブ配信

5/29 アーカイブ配信

協賛
ivanti SCSK sansan Seliton
NUTANIX VONAGE mobileiron
PBsystems macnica networks Wrike
アンケートにご協力ください！
アンケートはこちら
ギフト券プレゼントのチャンス！

API連携

ON24のオンラインセミナーでできること

貴社Webcast Elite

申込者データの項目は本イベントの項目に準拠します。

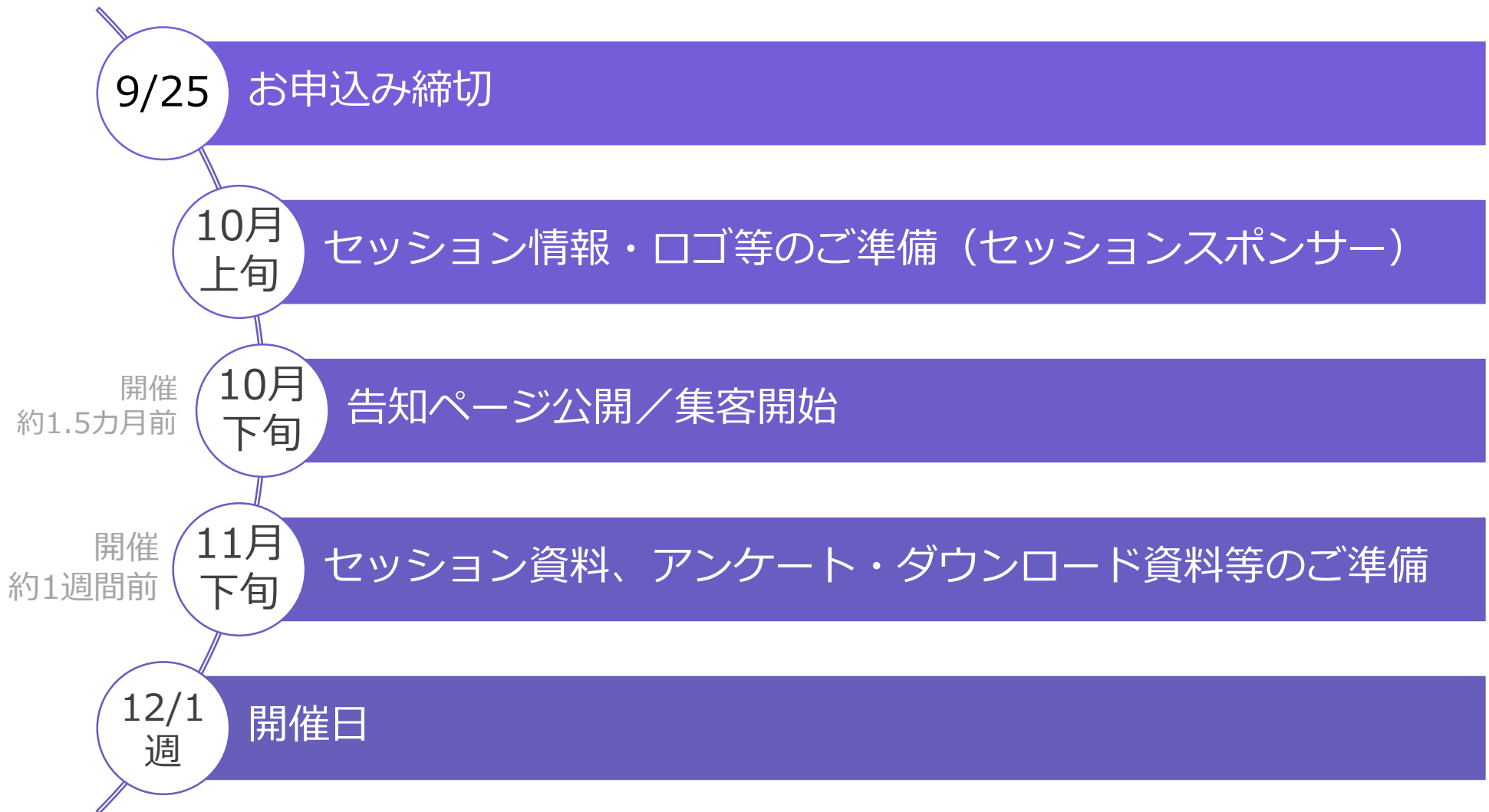
提供物一覧

- 貴社スポンサーゾーン（3セッションまで掲載可）
- 全申込者リスト（約550件）／視聴者データ
- 事前アンケート結果
- スポンサーロゴ掲載
- 主催アンケート結果・開催報告書

特別スポンサーゾーンとして
エントランスから貴社Webcast
Eliteのセッション画面に直接誘導

ご提供価格：3,600,000-
(消費税別)

開催までのスケジュール（予定）



※詳細なスケジュールは、開催日が決定してからとなります。あくまでも目安として参考になしてください。

オンラインセミナー ご留意事項

配布資料について

本セミナーでは配布資料としてカタログなどを3点まで、ダウンロードもしくは外部リンクにて配布することが可能です。

(ご講演資料については、後日実施する主催アンケート回答者のみへのデータ配布となり、会期内の配布はございません)

- ・資料形式：PDF、リンクURL

キャンセル料につきまして

申込書受領後または事務局案内開始後のキャンセルは、下記のキャンセル料が発生いたします。予めご了承下さい。

- ・開催日41日前まで : 50%
- ・開催日40日以内 : 100%

消費税につきまして

消費税は別途申し受けます。

オンラインでのセミナー配信リスクにつきまして

ライブ配信は常にリスクが伴います。以下にリスクを明示するとともに、当社の対策を記載いたしますので、予めご了承のほどよろしくお願いいたします。

●リスク1：インターネット回線およびインターネットサービスプロバイダーにおける障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

●リスク2：ライブストリーミングプラットフォーム（ON24）における障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。ON24は障害対策として常にバックアップ配信ができるようにシステムを冗長化していますが、万が一配信プラットフォームが落ちた場合は視聴者にメールにて配信停止のお詫びを送付し、後日オンデマンド版を案内いたします。

●リスク3：電源障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。バックアップPCから配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

●リスク4：機材障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

●リスク5：視聴側における障害

総視聴数に対する単独（10%以下）の視聴不良はそれぞれの環境に起因する可能性が高いので、問い合わせに対して個別対応いたします。

10件単位で同様の症状がみられる（現場でご報告いただいた）場合は、配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

個人情報データの取り扱いについて

本イベントの個人情報または個人情報を含むデータの提供に際し、以下の点をご確認下さい。

1. (データ授受手続き)

提供する個人情報または個人情報を含むデータ（以下「個人データ」という）を受け渡しの際は「個人情報受領書」に署名をいただきます。

2. (利用目的の制限)

個人データは当該イベントに関連した貴社製品／サービスの情報提供に限定してご利用下さい。

本利用目的以外で当該個人データを利用される場合は、貴社の責任において、個人情報の情報主体に対し新たな利用目的を事前通知し同意を得ることをお願い申し上げます。

3. (問合せ先、個人情報変更／削除方法の明示)

個人データを元に情報提供する際は、必ず「貴社内の連絡先」「個人データ収集元となったイベント名」および「個人データの変更、削除、情報提供の停止方法」を明示してください。

4. (管理責任者)

個人データについては管理の責任者を定めご利用下さい。

5. (安全保管)

個人データの記録媒体を紛失・流出等から保護するように安全管理をお願いいたします。

6. (再提供)

本個人データの再提供は原則として行わないで下さい。再提供が必要な場合は事前に情報主体の承諾を得た上でご利用下さい。

7. (委託)

貴社で、個人データを業務委託する際には委託先の監督をお願いいたします。

8. (苦情の解決)

貴社による利用により、情報主体から苦情が寄せられた場合、その解決は貴社側で解決いただきますようお願い申し上げます。

また、弊社に苦情が寄せられた場合、貴社にその解決をお願いする場合がございますので、あらかじめご了承下さい。

9. (損害の賠償)

貴社による利用が情報主体の権利を侵害したという理由で、貴社が情報主体から損害賠償を請求された場合、弊社での責任は負いかねます。あらかじめご了承下さい。



a t m a r k I T

ITmedia
IT-プライズ

ITmedia
ITセレクト